

近
言

視
わ
た

と
れ
ら



もし視力判定が思わしくなかった場合は放置せず、
きちんと眼科を受診し、
矯正が必要であるか確かめましょう。



近年、子供の近視が増えていると言われていますが、もし視力判定が思わしくなかった場合、視力矯正を考える必要があるかもしれません。

まずは、眼科を受診して確かめてみましょう。



もくじ

近視の現状…………… 2

目のつくり…………… 3

近視とは…………… 5

視力矯正の方法…………… 7

トピック ～ナイトレンズ治療とは～…………… 9

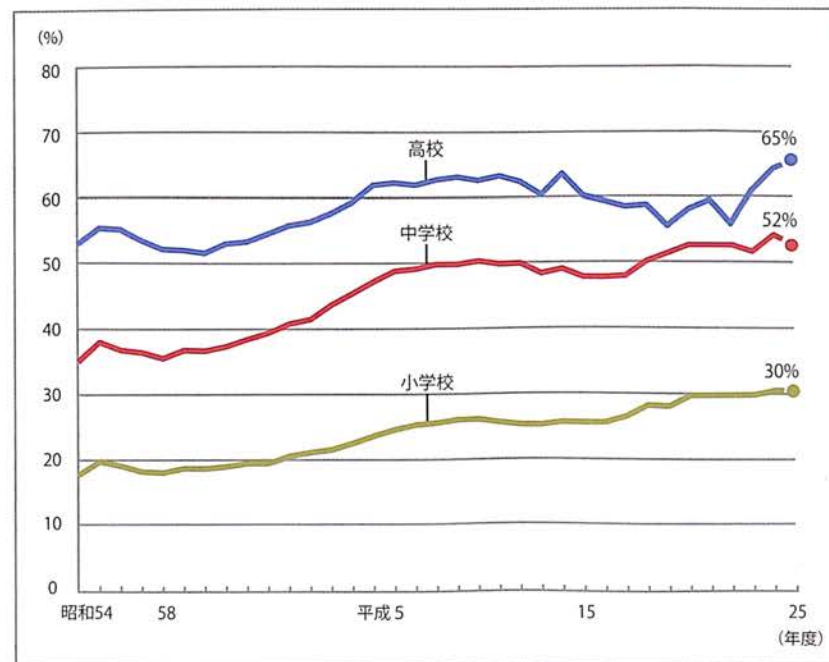
監修：慶應義塾大学医学部眼科学教室 川北 哲也 先生

近視の現状

近年、近視の若年化が一層深刻化しており、スマートフォンやゲーム機の普及が悪影響を及ぼしていると考えられています。

「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、小学校約30%、中学校約52%、高等学校約65%となっています。

「裸眼視力1.0未満の者」の推移



(文部科学省 平成25年度学校保健調査速報より)

目のつくり

かくまく 角膜

黒目部分を覆っている厚さ約0.5ミリメートルの5層構造の透明な膜で、目に光が最初に入るところです。

すいしょうたい 水晶体

近くの物を見る時には厚く、遠くの物を見る時には薄くなって、ピント(焦点)の合う位置を調整します。(カメラでいえば、レンズの動きをします)

こうさい 虹彩

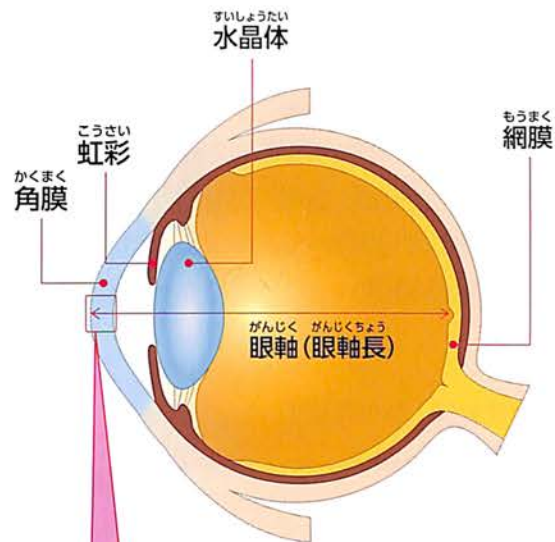
瞳の大きさを調節し、目の中に入る光の量をコントロールしています。(カメラでいえば、絞りの動きをします)

もうまく 網膜

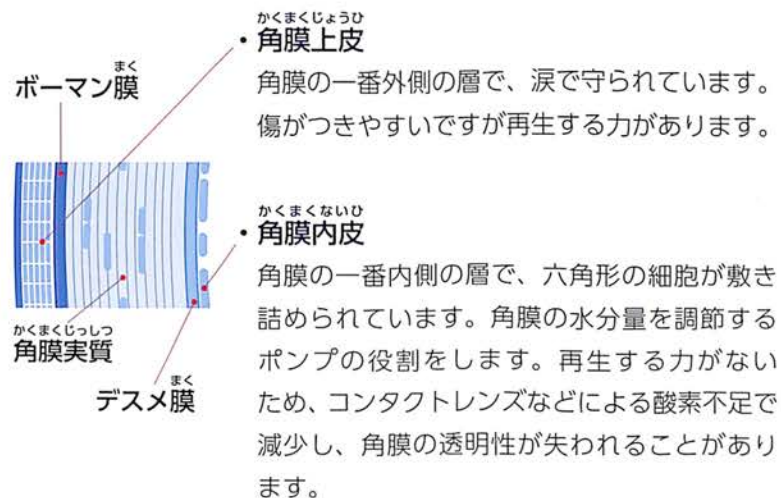
目の一番内側にある、厚さ約0.2ミリメートルの薄い膜で、光を感じ取り、映像に変えます。(カメラでいえば、フィルムの動きをします)

がんじく 眼軸 がんじくちよう (眼軸長)

眼球の奥行き(角膜から網膜までの長さ)のことです。日本人の平均値は約24ミリメートルです。



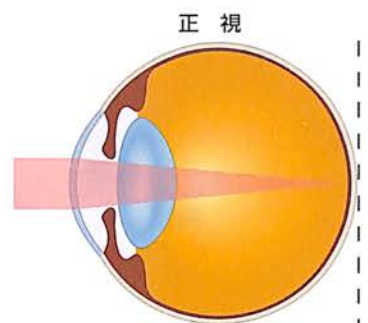
角膜のつくり(5層)



近視とは

外から入ってきた光が、目の中の網膜上にピントが合っている状態を「正視」といいます。

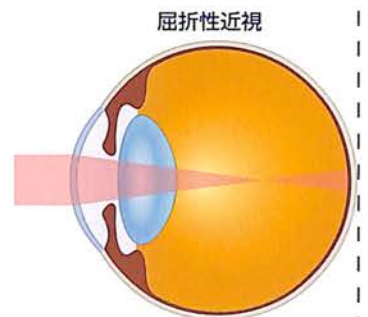
一方、外から入ってきた光が、目の中の網膜より手前でピントが合っている状態を「近視」といいます。



近視には、屈折性近視・軸性近視の2種類があります。

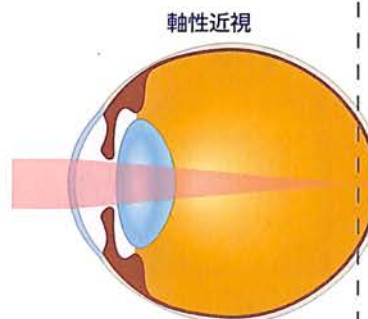
屈折性近視

角膜・水晶体の屈折力(=光を曲げる力)が強すぎるため、網膜の手前にピントが合ってしまう近視です。



軸性近視

眼軸(目の奥行の長さ)が正常より長くなるため、網膜の手前にピントが合ってしまう近視です。



軸性近視が進むと、網膜剥離、近視性黄斑出血、近視性視神経障害などの重大な眼疾患に至ることがあります。
軸性近視は6歳～20歳前後までが最も進行します。

近視と判断される前に

仮性近視(偽近視)

スマートフォンや携帯ゲームなどで近くばかりを見る生活を続けると、水晶体が近くを見た状態で固まり、遠くが見づらくなります。これを仮性近視とよびます。仮性近視の場合、目の調節を休ませる点眼薬等を用いることで改善することもありますので、まずは眼科を受診しましょう。

学校検診における基準

A判定 : 1.0以上

矯正視力がAでも、メガネなどがあっているか、眼科受診をすすめます。

B判定 : 0.9~0.7

再度視力検査をしますが、2回目もAでなければ、眼科受診をすすめます。
教室のどこからでも黒板の文字が見えます。

C判定 : 0.6~0.3

眼科受診を勧告します。
スポーツを始め日常生活に支障をきたすことがあります。

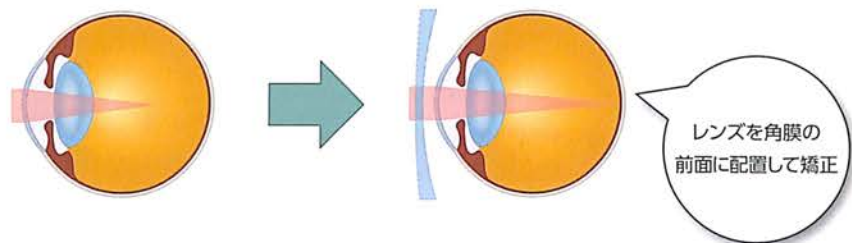
D判定 : 0.3未満

直ちに眼科受診を勧告します。
矯正が必要となります。

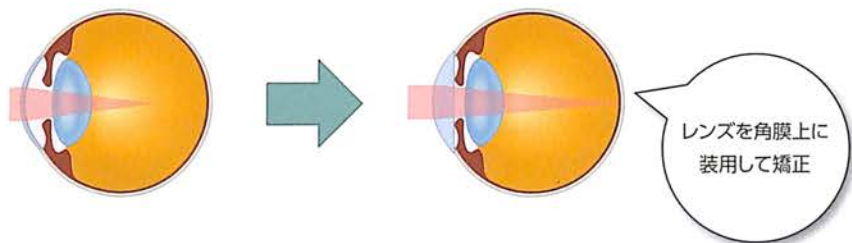
視力矯正の方法

メガネ以外にもいろいろな矯正方法が選べます。まずは眼科でちゃんと検査を受け、医師にご相談ください。

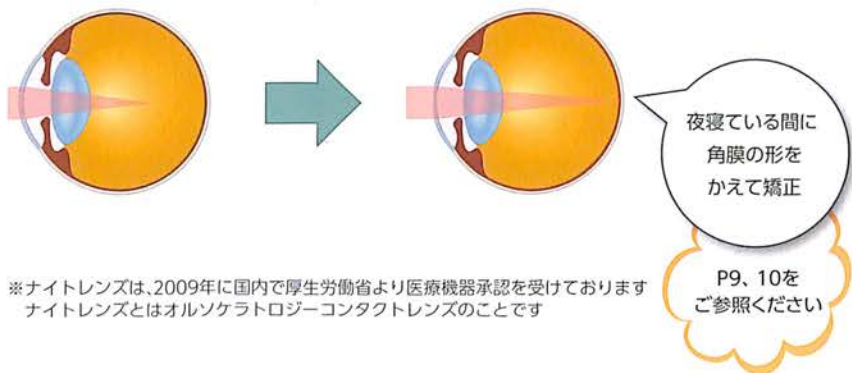
■メガネによる矯正 (光が網膜に到達する前に光の屈折を変える)



■コンタクトレンズによる矯正 (光が網膜に到達する前に光の屈折を変える)



■ナイトレンズによる矯正 (角膜を変形させることにより、光の屈折を変える)



※ナイトレンズは、2009年に国内で厚生労働省より医療機器承認を受けております
ナイトレンズとはオルソケラトロジーコンタクトレンズのことです

P9、10を
ご参照ください

メガネ

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にケアが必要ない ・感染症や角膜にキズを付けるリスクが少ない ・着脱が簡単である ・点眼薬をさすことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動するのに不向きである ・度数によっては物の大きさや距離が実像と異なる ・破損しやすい ・左右の差が大きいと不向きである

コンタクトレンズ

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動やほこりっぽい場所での運動に向いている ・物の大きさや距離が実像と等しく、左右の度数に差があっても使用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間の装用には不向きである ・治療用の目薬が使用できないことがある ・重度のドライアイ、花粉症の人には不向きである

ナイトレンズ

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・手術をする必要がなく、日中裸眼で生活ができる ・装用を中止すると角膜形状を元に戻すことができる ・裸眼で激しい運動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・強度の近視、乱視には不向きである ・安定して視力が得られるまで時間がかかる ・コンタクトレンズと同様に適切なケアと使用方法を守る必要がある

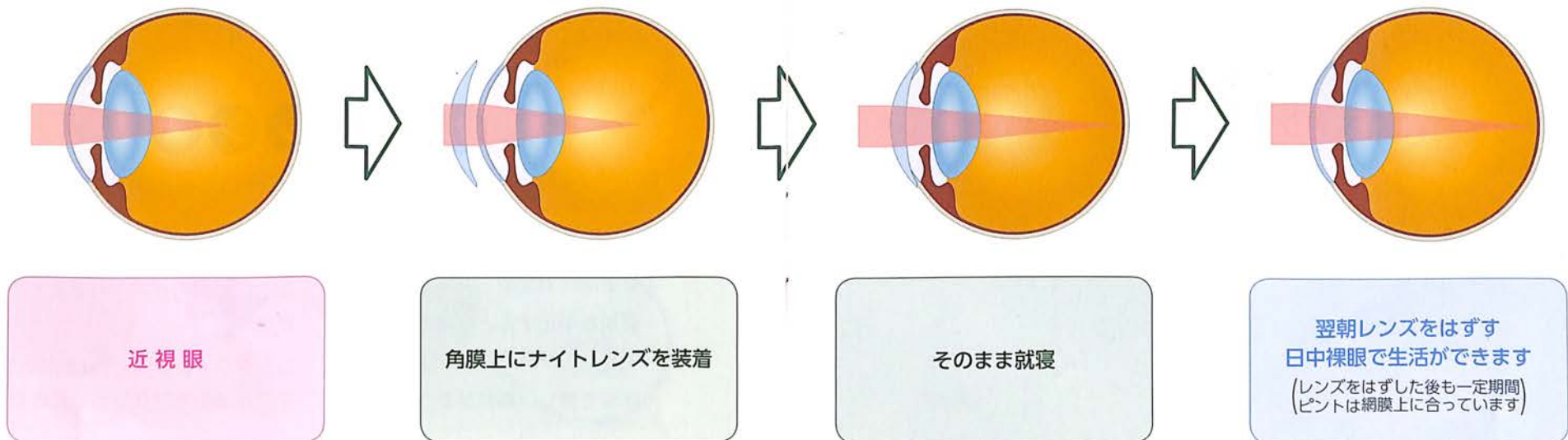
トピックス ~ナイトレンズ治療とは~

新しい治療法のひとつとしてナイトレンズ(オルソケラトロジー)治療があります。特殊な形状をしたハードコンタクトレンズを、夜間就寝中に装着することにより角膜の形状を矯正します。翌朝には視力が矯正されて、日中は裸眼での生活ができる、手術のいらない視力矯正治療です。

最新の学術論文・学会発表では、ナイトレンズ治療は近視を抑制する可能性があるという報告されています。

「オルソケラトロジーは、累進屈折力眼鏡や特殊非球面ソフトコンタクトレンズよりも近視進行抑制効果大きい。今後、小児の近視進行抑制療法において中心的な役割を果たしていく可能性がある。」

出典：大鹿哲郎, 平岡隆浩, オルソケラトロジーが小児期の眼軸伸長に及ぼす影響に関する研究, 日本の眼科84(6)：42-50, 2013

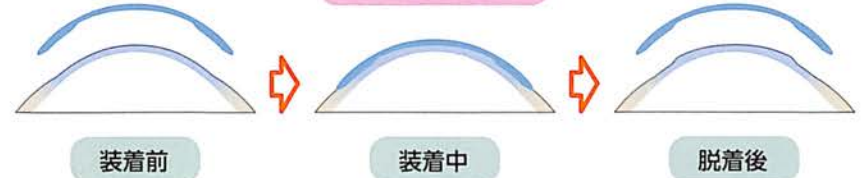


ナイトレンズのしくみ



レンズの内側に特殊なカーブを持つレンズで、角膜の形をゆっくり変化させる治療です。

角膜の形状



(イメージ図)

UV UNIVERSAL VIEW
株式会社ユニバーサルビュー

お問い合わせ

